

4月の映画会

1階鑑賞室 定員30名 先着順 無料 14:00～(13:30開場)

4月4日(金) 名作映画鑑賞会

「くちづけ」 (2013年・劇映画・カラー・124分)

4月11日(金) 金曜映画会

「こころの通訳者たち」

(2021年・教養・カラー・94分)

4月18日(金) 郷土に親しむ映画会

「川越城本丸御殿保存修理工事」

(2011年・教養・カラー・45分)

4月24日(木) 木曜映画会

「神田伯山の講談を楽しもう」

(2023年・教養・カラー・47分)

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291



埼玉県のマスコット

コバトン

駐車台数に限りがあるため公共交通機関での来館にご協力ください。

名作映画鑑賞会

4月4日(金)

14:00～

「くちづけ」

(劇映画・カラー・124分)



監督：堤幸彦

出演：貫地谷しほり、竹中直人 ほか

日本作品・2013年

— 自分がいなくなったら —

知的障がいでは心は7歳児のマコは、父であり漫画家であるいっぽんと、知的障がい者の自立支援のためのグループホームひまわり荘に身を寄せます。そこで陽気な住人たちと出会い、幸せな日々を送ります。マコは昔ある事件をきっかけに男の人と二人きりになることができなかったのですが、住人のうーやんに対し心を開き、いつしか結婚の約束もするようになります。のびのびと暮らすマコを見て、いっぽんはマコの幸せを願わずにはられません。しかし、そのような中、いっぽんに病気が見つかり、ひまわり荘の住人たちに様々な困難が待ち受けます。

※この作品は県立久喜図書館のDVDです。

金曜映画会

4月11日(金)

14:00～

「こころの通訳者たち」 (教養・カラー・94分)

見える人、見えない人、聞こえる人、聞こえない人、その人たちへ向けた音声ガイドづくり。様々なバックグラウンドを持った方たちが集まります。視覚・聴覚障がいのかたへ向け、どのように演劇を楽しんでもらえるか試行錯誤していきます。いつしかメンバーたちの思いが重なり、障がいのあるなしを超え「こころ」のバトンを繋いでいくドキュメンタリーです。熊谷図書館資料展「朗読で楽しむ読書の世界」との連携映画会として上映します。

※この作品は県立熊谷図書館のDVDです。

郷土に親しむ映画会

4月18日(金)

14:00～

「川越城本丸御殿保存修理工事」 (教養・カラー・45分)

江戸の北の守りとして重要視された川越城。代々、幕府の重臣が城主となっていました。現在の本丸御殿は嘉永元年(1848年)に、焼失した二の丸御殿に替わり建築されました。昭和42年の大規模改修から数十年経ち、本丸御殿の傷みが激しくなったことから、平成20年から約2年半かけ、保存のための修理工事をする事となりました。この映画は、その保存修理工事の様子を記録したものです。

※上記作品は県立熊谷図書館のDVDです。

木曜映画会

4月24日(木)

14:00~

「神田伯山の講談を楽しもう」(教養・カラー・47分)

まだまだ知らない人が多い「講談」。そこで六代目神田伯山をナビゲーターに迎え、「講談」とは何なのか、講談師が使う道具や落語との違い、読み物と言われる演目の種類などの基礎知識を紹介します。六代目神田伯山の実演講談「荒大名の茶の湯」も上映します。



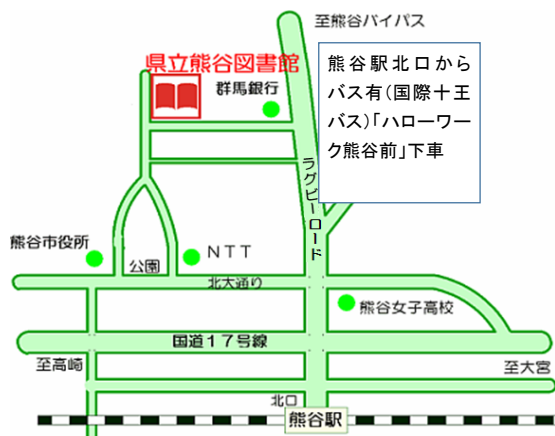
※この作品は県立熊谷図書館のDVDです。

* 5月の映画会 *

5月 2日(金)	名作映画鑑賞会	14:00~	「愛する人に伝える言葉」(カラー・122分)
5月 9日(金)	金曜映画会		「古地図江戸さんぽ 池波正太郎「鬼平犯科帳」を歩く (カラー・58分)
5月 16日(金)	郷土に親しむ映画会		「熊谷陸軍飛行学校桶川分教場」(カラー・52分)
5月 22日(木)	木曜映画会		「よみがえりのレシピ」(カラー・95分)

(上映する作品は変更となる場合があります。)

* 埼玉県立熊谷図書館アクセス地図 *



公共交通機関でのご来館にご協力ください。

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291

埼玉県立図書館WebサイトURL

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2025.3月発行